内外交差点

目を向けるべきは国内旅行

インバウンド増加のみに目を奪われるな

岩城　秀行氏（行政書士）　第9／12回

街を歩いていると外国人観光客の増加を感じている方が多くいらっしゃると思います。数字的にも日本政府観光局（ＪＮＴＯ）が先日発表した10月の訪日客数は331万2000人でしたので、感覚的なものと実数は一致していると思います。単月でも過去最高を更新し、１～10月の累計でみると過去最速で3000万人を突破しました。これは、日本政府が当初2030年に到達を目指した目標です。現在は、「2030年に訪日外国人旅行者数6000万人、消費額15兆円を達成する」という壮大な目標を掲げています。６年後に現在の倍近い人数ですので、それだけを聞くと、喜ばしい話ではあります。

しかし、インバウンドの増加ばかりに目をとられていると、目測を誤るでしょう。日本国内の旅行者の推移を俯瞰してみる必要があると思います。日本国内の日本人の年間旅行者が2002年の延べ約３億人をピークに２億人台へ。日本国内の日本人の旅行者は減少傾向にあるので、インバウンド旅行者数が政府目標通りに達成したとしても日本の国内旅行者数全体としては減少することになります。

いま目を向けるべきなのはインバウンド旅行者ではなく、日本人の国内宿泊旅行者の需要をいかに増加させるかではないでしょうか。日本人の国内旅行需要が増加しなければ、いくらインバウンド需要を増やしても、穴の開いたバケツに水を灌ぐようなもので、旅行者＝移動需要の減少は、いずれ運輸業界にも悪い影響を与えていくとしか思えません。これはとても難しい問題です。運輸業界だけで解決できる問題ではないのもよく理解しています。特に人口減少問題が日本人の国内旅行者数を減らす基本的要素になっているので、増加に転じさせるのは容易ではありません。

できそうなことは休暇の増加と可処分所得の増加でしょう。これも現在、国会で103万円の壁に対する議論が進められています。賃上げや壁の解消で実質賃金が増加することを期待するとともに、連休がなかなか取れないのでは、日本人の旅行客が減少するのも当然の結果ではないでしょうか。ハッピーマンデーは実施されましたがまだ焼け石に水程度だと思います。

また、ゴールデンウィークの分散化等いろいろな議論がこれまでなされていましたが、これは日本の祝祭日の文化背景を無視するもので、実行に移せないと思います。

そこで、休日、特に３連休を増加させることで国内旅行需要を増加させてみてはどうでしょうか。例えば祝日法では、現在、土曜が祝日であってもその振替休日は日曜なので３連休にはなりません。そこで、土曜が祝日の場合は翌週の月曜日を振替休日とすることにすれば、３連休が創出されます。また、日曜と２日後の火曜日が祝日の場合土曜と合わせて４連休が創出されます。同様に木曜が祝日の場合も金曜日を祝日にすると金土日月の４連休を作ることができます。現在、同じような発想のもとでハッピーマンデーの制度が実施されていますが、祝日を無理やり月曜日に移動させることで元々の祝祭日の意味が薄れてしまう、すなわち日本の伝統文化を損なう可能性があり賛成できません。私の案であれば祝祭日の文化的意味を薄めることなく、３連休、４連休を創出し、国内の移動需要を活性化できるのではないかと考えています。

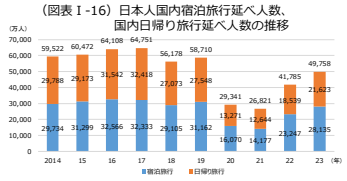
あとは、日本人の国内旅行客が増加基調に転ずるまでの経済対策として、2020年に行われた「Ｇｏ　Ｔｏトラベルキャンペーン」を復活させる――などが考えられます。

いずれにせよ、まずは日本人国内観光需要の下落に歯止めをかける必要があるのではないでしょうか。

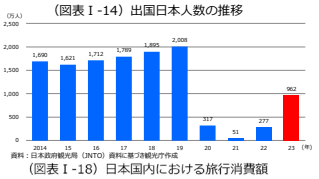
【第Ⅰ部】日本の観光の動向（日本人の国内・海外旅行）　国土交通省 観光庁

○2023年の日本人の**国内宿泊旅行延べ人数は2億8,135万人（2019年比9.7%減）、日帰り旅行延べ人数は2億1,623万人（2019年比21.5%減）**。
○2023年の**日本人国内旅行消費額は21.9兆円（2019年比0.1%減）とコロナ前水準まで回復**。このうち宿泊旅行の国内旅行消費額は17.8兆円（2019年比3.7%増）、日帰り旅行の国内旅行消費額は4.1兆円（2019年比13.8%減）。
○2023年の**出国日本人数は、962万人（2019年比52.1%減）**となった。
○2023年の**日本国内における旅行消費額は、28.1兆円（2019年比＋0.5%増）**。

（図表Ⅰ-16）日本人国内宿泊旅行延べ人数、国内日帰り旅行延べ人数の推移

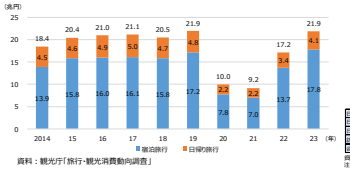


（図表Ⅰ-14）出国日本人数の推移



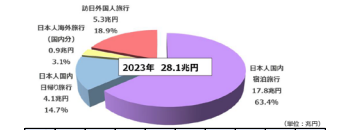
資料：日本政府観光局（JNTO）資料に基づき観光庁作成

（図表Ⅰ-17）日本人国内旅行消費額の推移



資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」

（図表Ⅰ-18）日本国内における旅行消費額



（単位：兆円）

	2014年	15	16	17	18	19	20	21	22	23
日本人国内宿泊旅行	13.9	15.8	16.0	16.1	15.8	17.2	7.8	7.0	13.7	17.8
日本人国内日帰り旅行	4.5	4.6	4.9	5.0	4.7	4.8	2.2	2.2	3.4	4.1
日本人海外旅行（国内分）	1.1	1.0	1.1	1.2	1.1	1.3	0.3	0.1	0.6	0.9
訪日外国人旅行	2.0	3.5	3.7	4.4	4.9	4.8	0.7	0.1	0.9	5.3
合計	21.6	24.9	25.8	26.7	26.1	27.9	11.0	9.4	18.7	28.1

資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」及び「訪日外国人消費動向調査」に基づき作成。
注：2020年から2022年の「日本人海外旅行（国内分）」及び2020年から2022年の「訪日外国人旅行」は、新型コロナウイルス感染症の影響により試算値。